

平成30年度 2年「古典」シラバス《国語》

1. 科目・単位・履修学年・区分

古典・2単位・2年・必修

2. 使用教科書・副教材

- ①精選古典B 古文編（東京書籍）・精選古典B 漢文編（東京書籍）
- ②古文単語330（いいずな書店） ③必携新明説漢文（尚文出版）
- ④完全マスター古典文法準拠ノート（第一学習社）⑤国語便覧（数研出版）

3. 教科目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力のより一層の充実を目指す。
- ②古典を学ぶことで、ものの見方や感じ方・考え方を広げ、社会や文化に対する知識・興味・関心を深める。
- ③古典に親しむことによって、言語文化に対する関心を深め、豊かな自己形成を図る。

4. 授業方法・形態

一斉授業、講義、作業、発表を中心とする。教科書を用いながら、適宜、副教材を取り入れ、生徒の理解力、表現力を伸ばしていく。

5. 評価方法・形態

定期考査（中間考査・期末考査・2学期実力考査）、豆テスト、授業態度（音読・発表・発問回答）、課題提出等を総合的に判断して行う。

6. 評価の観点・評価基準

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したりするとともに、伝え合おうとしているか。 ・課題に積極的に取り組み、また、人の発言をよく聞くとともに、自分の考えを発言しようとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への出席状況 ・取り組み態度 ・発言等の意欲と内容 ・ノート点検
話す・聞く能力	<ul style="list-style-type: none"> ・音読や朗読を行うことができるか。 ・課題学習やグループ学習の成果を、筋道立てて効果的に発表することができるか。 ・他の発表内容を聞き取り、適切な質問をすることができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組み態度 ・定期考査 ・発言の仕方や内容
書く能力	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文を正確に書写することができるか。 ・課題学習やグループ学習において、自分の考えをまとめたり深めたりして相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書くことができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組み態度 ・定期考査 ・発言の仕方や内容
読む能力	<ul style="list-style-type: none"> ・音読や朗読に取り組んでいるか。 ・自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり、読書に親しんだりできるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・音読や発言
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・読解に役立つための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身につけることができるか。 ・特に古典の基本的な言語事項が理解できるか。 ・特に漢字や語句に対する理解が広がっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・ノート点検

7. 授業計画

	単元・教材等	学習目標	時数
4月	オリエンテーション	・授業の進め方や評価の観点等を確認する。	1
	1 説話 「宇治拾遺物語」 小野篁、広才のこと 「古今著聞集」 能は歌詠み 「発心集」 蓮花城、入水のこと	・古文の読み方を確認する。 ・説話の展開や内容のおもしろさを味わう。 ・主な説話文学の内容、特徴についての知識を整理する。	3
5月	1 小話 「先従隗始」「不死之薬」「蘇武持節」 「竭股肱之力」「漱石枕流」「野中兼山」	・漢文の読み方を確認する。 ・話の展開や内容のおもしろさを味わう。 ・古代中国人のものの見方や考え方を味わう。	4
	2 物語① 「伊勢物語」 初冠・渚の院 「大和物語」 姨捨	・二つの歌物語を読み、その特性について考える。 ・和歌に着目しながら、登場人物の言動や心情をとらえる。	3
6月	2 詩①近体詩 「宿建德江」「鹿柴」「秋夜寄丘員外」 「早発白帝城」「磧中作」「楓橋夜泊」 「登岳陽樓」「送僧歸日本」「黃鶴樓」 日本の漢詩 「五言、臨終一絶」「桂林莊雜詠示諸生」 「題自画」	・漢詩のきまり、特に近体詩の詩形・押韻・構成・対句表現について理解を深める。 ・唐詩の鑑賞を通して、言語感覚や想像力を豊かにする。 ・さまざまな詩を読み味わい、好きな詩を選び、訳詞を試みる。	4
	3 随筆① 「枕草子」 九月ばかり・すさまじきもの 中納言参り給ひて 「方丈記」 安元の大火	・随筆を読み、自然や人間に対する、古人の優れた感性に触れる。 ・言葉の変遷という観点から古語と現代語を比較し、国語の特質について考える。	4
7月	4 軍記物語 「平家物語」 忠度の都落ち 壇の浦の合戦	・軍記物語を読み、登場人物の生き方について読み取る。 ・軍記物語の表現上の特色について考える。	4
9月	5 日記① 「更級日記」 門出・物語 「蜻蛉日記」 なげきつつひとり寝る夜 あまぐもにそる鷹	・日記を読み、作者の境遇や心情について読み取る。 ・文学史の学習を通して、主な日記文学作品やその特色、歴史等に関する知識を整理する。	4
	3 史記① 項羽 「鴻門の会」 「四面楚歌」 「項王自刎」 劉邦 「吾所以有天下者何」	・史記を読み、歴史上の人物の行動や心情について考える。 ・登場人物の生き方を通して、人間のあり方について関心を深める。 ・漢文の基本的句法について理解し、それに即して現代語訳する。	4
10月	6 物語② 「大鏡」 雲林院の菩提講 道長、伊周の競射 「源氏物語」 光源氏の誕生 若紫	・「大鏡」の構成や語られている内容について とらえ、歴史物語の人物造形のおもしろさに ふれる。 ・「源氏物語」の世界に親しみ、登場人物の心情の推移を読み取る。 ・文中の敬語表現について理解する。	8
11月	7 詩歌 「万葉秀歌」 「王朝秀歌」 「歌謡」 梁塵秘抄 閑吟集	・優れた和歌を鑑賞し、韻律や技巧について知るとともに、作者の心情を読み取る。 ・作品を繰り返し音読することによって、リズムを味わい、和歌に親しむ態度を養う。 ・歌謡に託された庶民の生活感情を理解し、独特の表現を味わう。	8

12月	4 思想① 人間論 「性相近也」 「性之善也、猶水之就下」 「人之性悪」「無用之用」 「曳尾於塗中」 政治論 「礼之用、和為貴」 「無恒産、無恒心」 「無為之治」「侵官之害」	<ul style="list-style-type: none"> 句法や漢文に類出する基本的な語彙に注意しながら現代語訳する。 「孔子」の学問に対する主張、老子の「無」に関する考え方、「莊子」の理想とする生き方、「孟子」の性善説と「荀子」の性悪説など、さまざまな思想を読み取る。 儒家、道家、法家それぞれの政治論について考察する。 	6
1月	8 近世小説 「世間胸算用」小判は寝姿の夢 「雨月物語」 浅茅が宿	<ul style="list-style-type: none"> 中古、中世の文章との違いを考えながら、近世小説を読み味わう。 叙述に即して、登場人物の心情をおさえる。 	5
2月	5 小説① 「小時了了」「長安何如日遠」 「夜行逢鬼」	<ul style="list-style-type: none"> 話の展開に即して、内容を正確に読み取る。 発想や表現の特色を理解し、小説のおもしろさを味わう。 	3
	6 詩②古体詩 「桃夭」「碩鼠」「行行重行行」 「飲酒」「登幽州台歌」「子夜呉歌」 「石壕吏」	<ul style="list-style-type: none"> 詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わう。 古体詩を読み、その特色を理解する。 	2
	9 上代の文学 「古事記」 倭建命	<ul style="list-style-type: none"> 上代の文学を読み、古代の人々の心情や考え方について理解する。 上代の文学の表現の特色について知る。 	3
3月	7 文① 「漁父辞」 「送薛存義序」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を理解し、論旨を的確にとらえる。 筆者の論理を理解し、ものの見方や考え方を豊かにする。 	4
年間授業時数			70